

思想活動を優先させることは 社会主義偉業遂行の必須的要求

1995年6月19日

キムジョンイル

世界の社会主義運動は多くの国で社会主義が挫折したことにより依然として曲折を経ているが、かつての痛ましい歴史から教訓を得て次第に再生の道にはいつている。社会主義が崩壊した国の残酷な現実から世界のより広範な人民が社会主義の道でのみ人民大衆の運命がきりひられることを悟り、社会主義に憧れ志向している。これは社会主義が人民の心のなかに生きており、人民が思想的に目覚めていることを示すものである。

多くの国での社会主義の挫折が残したもっとも深刻な教訓は、社会主義の変質が思想の変質からはじまり、思想戦線が瓦解すれば社会主義の各戦線が瓦解し、結局は社会主義を根こそぎ台無しにするということである。

社会主義を守り勝利へと導くためには思想活動を強化しなければならない。人民大衆を社会主義思想でしっかり武装させ、社会主義の思想陣地を強固にしてこそ社会主義を強化発展させ、いかなる嵐が吹こうとも社会主義を固守することができる。朝鮮革命の実践的経験はこのことを明白に証明している。

社会主義は思想を掌握すれば勝利し、思想を見失えば滅びるということが歴史によって立証された真理である。

人民大衆を思想的に目覚めさせ社会主義をめざす闘争にたちあがるようにすることは、今日社会主義運動発展の切迫した要求である。自主性をめざしたたかう人民大衆が社会主義思想で武装し、社会主義への確固たる信念をもつようになれば社会主義はかならず新たな勝利の道を開いていくようになるであろう。

1 思想活動を優先させることは社会主義偉業遂行の必須的要求である。

社会主義偉業を成功裏に遂行するためには思想を基本として思想活動をすべての活動に優先させなければならない。

人民大衆の自主偉業のためにたたかう労働者階級の党にとって思想活動よりも重要な活動はない。元来、労働者階級の党は思想を武器にして人民大衆を目覚めさせ革命と建設に組織動員する指導的政治組織である。思想は労働者階級の党の唯一の武器であり、もっとも強力な武器である。労働者階級の党は思想を基本として思想活動をすべての活動に優先させてこそ人民大衆の自主偉業を導く指導的政治組織としての使命と本分をまっとうすることができる。

思想活動なくしては社会主義制度が生まれることも、存在することも、発展することもできない。資本主義制度は身分的従属を資本の従属に代えた搾取制度として封建社会の胎内で育つが、社会主義制度はあらゆる搾取制度とは根本的に異なる新しい制度であるため資本主義社会の胎内から生まれえない。資本の支配に反対してたたかう被搾取勤労人民大衆の階級的要求を反映して社会主義思想が生まれ、社

社会主義思想に目覚めた人民大衆の闘争によって社会主義制度が誕生する。社会主義制度の強化発展も社会主義思想の導きのもとにもたらされる。社会主義社会は社会主義思想によって導かれ、社会主義思想を基本推進力にして発展する社会である。黄金万能の資本主義社会とは異なり、思想の力によって、社会主義思想で武装した人々の意識的な活動によって発展する社会であるところに社会主義社会の本質的特性がある。思想活動をどのようにおこない、人々を思想的にどう準備させるかに社会主義の強化発展とその運命がかかっている。社会主義社会で思想活動を優先させたとせず深めてこそ社会の政治思想的統一を保障し、同志的団結と協力を基本にする社会主義的社会関係を強化発展させ、社会主義経済建設も成功裏に進めることができる。社会主義の思想障地を強固にしてこそ政治、経済、文化、軍事の各分野で社会主義が不敗の威力をもつようにすることができる。社会主義建設で思想活動を疎かにすることは社会主義の基本を見失うことであり、これは必然的に社会主義を変質と崩壊へと導く。

社会主義をめざしてたたかう労働者階級の党の思想活動は、時代と革命発展の要求に即して社会主義思想を深め発展させる思想理論活動であり、人民大衆を社会主義思想で武装させる思想教育活動である。社会主義の思想と理論は労働者階級の革命闘争が発展する過程で時代の要求と革命実践の経験を一般化したうえで創始され、それは社会主義をめざしてたたかう人民大衆の思想理論的武器、闘争の指針となる。革命闘争が展開される環境と条件は固定不変ではなく、歴史は前進し現実はず変化する。時代の変化と発展する現実は社会主義についての既成理論では解決できない新たな問題を数多く提起する。労働者階級の党は時代の変遷、革命と建設の前進に即して社会主義思想を深め発展させる思想理論活動に深い注目を払うべきである。労働者階級の党が思想理論活動を正しくおこなえず、社会主義思想の修正主義的変質や教条主義的沈滞をきたせば、社会主義は正しい指導的指針をもてなくなり曲折と失敗を免れなくなる。

かつて社会主義を建設していた一部の国で党と国家の指導的地位を占めた革命の背信者たちによって社会主義思想が歪曲変質された結果、社会主義が方向を見失いみずからの軌道から脱線して資本主義復帰の道に進むようになった。社会主義革命と社会主義建設での紆余曲折と一部の国での社会主義の挫折は結局、科学的で革命的な思想理論の貧困と変質の結果である。

労働者階級の党は社会主義偉業遂行の正しい指導思想と指導理論を作成するとともに、それで人民大衆を武装させる教育活動をりっぱにおこなわなければならない。

人民大衆を社会主義思想でしっかり武装させることは社会主義社会の主体を強化し、その役割を高めて革命と建設を力強く促進する決定的な保証である。社会主義的思想教育活動をりっぱにおこなってこそ人民大衆を思想的に目覚めさせ、組織的に固く結集させ社会主義の主体、国家と社会の主人としての人民大衆の責任と役割をまっとうさせることができる。人民大衆は高い思想意識で一つに固く団結してたたかうとき、無限の力と知恵を発揮し自然と社会を改造するうえで偉大な変革をなし遂げることができる。社会主義の比べようもない優越性と不敗の威力は、社会主義が歴史の主体である人民大衆のつきない力と知恵を全面的に高く発揮させることにあり、それはとりもなおさず社会主義思想の優越性と威力である。社会主義思想の優越性と威力は思想活動によって保障される。

かつて社会主義を建設していた一部の国の党は、社会主義に関する先行理論を教条的に解釈して人民大衆を教育する思想活動に当然の注意を払わず、経済建設一方に執着して経済建設そのものも沈滞に陥れ、社会主義制度を崩壊させて資本主義を復帰させるまでにいたった。日和見主義者と社会主義の背信者たちは社会主義社会で思想活動を放棄し、金で人を動かす資本主義的方法を導入して人々のあいだに個人主義、エゴイズムを助長させて黄金万能のブルジョア思想を広め、資本主義市場経済の「効率性」と「優越性」を喧伝する反動的ブルジョア宣伝に同調し「所有の多様化」を提唱して社会主義的所有に

もとづく社会主義経済制度を根本から破壊してしまった。日和見主義者と社会主義背信者の策謀が帝国主義者の気にいるように社会主義を歪曲して優越性を麻痺させ、社会主義の崩壊と資本主義復歸の道を開く反社会主義的、反革命的策謀であることは論じる余地すらもない。多くの国での社会主義の崩壊過程は、社会主義社会で思想を見失い思想活動を放棄すれば人々を思想的に蝕ませ、社会主義的なすべてのものを変質破壊させ、社会主義の思想障壁が崩壊すればいかに強い経済力と軍事力をもっていても社会主義を守りぬけないという深刻な教訓を与えている。同時に、これは社会主義偉業の遂行で思想の役割がどれほど大きく、思想活動がどれほど重要であるかを立証している。

社会主義偉業の遂行で思想を基本として思想活動を優先させるという要求は、人間の活動で思想意識が果たす役割にたいする主体的な観点にもとづいている。

チュチェ思想は史上初めて人間はみずからの力で世界を改造しみずからの運命を開拓する自主的で創造的な社会的存在であり、自主的な思想意識が人間の運命開拓で決定的な役割を果たすということを明らかにした。

人間の活動にはさまざまな要因が作用し、そのなかでどれに決定的な意義を付与するかということは社会の発展と人間の運命開拓できわめて重要な意義をもつ。

かつては人間の活動に決定的な影響を及ぼす要因を主に人間の外に求めた。宗教的、観念論的見解は人間の外にある超自然的な神秘的な存在によって人間の活動が規制され、その運命が左右されるかのように主張した。宗教的、観念論的見解の荒唐性は科学によってすでに証明された。唯物論的見解は人間の活動に及ぼす決定的な要因を客観的な物質的条件に求めた。人間は物質世界発展の産物であり物質世界で生き活動するだけに、その活動で客観的な物質的条件の影響をうけざるをえない。しかし、客観的な条件が直接人間の活動をひきおこすわけではない。客観的な条件は意識を通じてのみ人間の活動に影響を及ぼす。人間は意識をもって自主的で創造的な活動を展開する社会的存在として客観的な条件の影響をうけるだけでなく、それを能動的に改造し積極的に利用する。

人間の活動で決定的な役割を果たすのは思想意識である。思想意識は人間の要求と利害関係を反映していることにより、人間のすべての活動を規制し人間をして世界を改造するたたかいへとおし進める原動力となる。もちろん、人間の活動で客観世界の合法則性を反映している知識は主要な役割を果たす。人間は科学的な知識を所有してこそ、客観的法則にそって自身の力と客観的条件を合理的に利用し世界を成果的に改造することができる。科学技術知識は社会生産力の発展で日ごとに大きな役割を果たしている。しかし、人間の活動目的と方向を規定し活動過程を調節統制するのは思想意識である。人間が知識をどう利用し創造的能力をどれほど高く発揮するかということは、いかなる思想意識をもつかにかかっている。人民大衆のために仕えようとする思想意識をもった人間であってこそ、みずからの知識と技術、知恵と才能を人民大衆のための活動に捧げることができる。

世界の主人、世界の改造者としての人間の本質的要求を反映した思想意識は自主的な思想意識である。自主的な思想意識はみずからの運命の主人としての自覚であり、みずからの運命をみずからがきりひらくこうとする意志である。人間は自主的な思想意識をもってこそ世界を積極的に改造し、みずからの運命をりっぱにきりひらくことができる。

社会主義思想は自主的な思想意識発展のもっとも高い段階の思想である。社会主義思想は人間の自主的要求と集団主義的要求を反映した思想として、自然と社会の改造、人間の運命開拓のもっとも強力な思想的武器となり社会を一つに固く団結させる統一団結の思想的基礎となる。人民大衆を社会主義思想で武装させるための思想活動は、社会主義の優越性を発揮させてその威力を強化し革命と建設を促進するための要諦となる。

社会主義思想の経済的、物質的基礎は社会主義的経済関係である。社会主義的所有を基本とする社会主義的経済関係は、人民大衆が社会主義思想を会得し強固にしうる物質的条件を整える。したがって、社会主義的経済関係の強化発展は人民大衆を社会主義思想で武装させるうえで重要な働きをする。社会主義制度が確立されれば古い思想を生みだす社会経済的基礎はなくなるが、一定の歴史的期間、旧社会から受け継がれた思想、技術、文化的立ち遅れ及びそれと関連したさまざまな遺物が残るようになり、これは非社会主義的要素が根づき芽生える温床となる。社会主義社会で社会のすべての構成員を社会主義思想でしっかり武装させるためには、社会主義的所有を固守して社会主義的経済関係をたえず強化発展させなければならず、社会経済関係と社会生活の各分野に残っている旧社会の遺物を漸次克服していかなければならない。

社会主義社会で旧社会の遺物を助長させたり、社会主義经济管理に資本主義的管理方法を導入したり、ましてや社会主義的所有を犯して資本主義的所有を蘇らせれば、社会主義思想の経済的、物質的基礎を崩して個人主義、エゴイズムやブルジョア思想が芽生える条件を整えることになる。私的所有制度が個人主義を生み、資本主義的所有と資本主義的市場経済にもとづいてブルジョア思想が芽生え広まるのは必然的である。社会主義は私的所有や資本主義的市場経済とは両立しえないものである。

社会主義制度が樹立され社会主義の経済的、物質的基礎が強固に築かれるからといって、人々がおのずと社会主義思想を所有するようになるわけではない。

人々を社会主義思想で武装させる活動は思想分野での新しいものと古いものとの闘争であり、人々の頭のなかにある古い思想をなくし新しい社会主義思想で武装させる思想改造活動である。

ブルジョア思想をはじめ、あらゆる古くて反動的な思想はすべて個人主義にもとづいている。すべての搾取社会が個人主義にもとづく社会であったし、搾取社会において人々は数千年間個人主義に染まってきた。個人主義は人々の意識と慣習、生活のなかに深く根をはった極めて執拗かつ保守的な思想である。社会主義社会でも個人主義をはじめ古い思想は容易になくならず、少しでも隙間が生じ条件が整えば蘇って広まりうる。

社会主義思想は個人主義に根ざすあらゆる古い思想と根本的に異なる新しい思想である。人々の頭のなかから古い思想をなくし、彼らを新しい社会主義思想で武装させる活動は人々の思想生活で根本的な変革を起こす思想革命であり、それはもっぱら粘り強い積極的な思想教育と思想闘争を通じてのみ実現されうるものである。

社会主義社会で内部に残る古い思想と外部から浸透するブルジョア思想をはじめ、反動的な思想に反対する闘争をぬきにしては人々の頭のなかから古い思想を根絶することができず、人々を社会主義思想で武装させる教育活動を力強く展開せずには人々の思想を改造することができない。社会主義の背信者たちは人民を社会主義思想で武装させる活動を放棄する一方、「公開性」や「多元主義」のスローガンのもとに人々のなかに思想的混乱をつくりだし反動的なブルジョア思想文化の浸透に完全に門戸を開け放った。社会主義社会で「公開性」や「多元主義」を主張するのは結局、社会主義思想を抹殺しブルジョア反動思想を導入して社会主義社会を内部から瓦解させる反革命的策謀である。

かつて、少なからぬ党は社会の物質経済的条件が社会的意識を規定し、物質経済的条件の変化にともなって社会的意識が変化するという唯物史観の命題を機械的に解釈し、社会主義制度が樹立され社会主義建設が推進されて人々の物質文化生活が高まれば思想意識もそれにしたがって改造されると考え、そうしたことから思想活動に深い注意をはらわなかった。社会の物質経済的条件が社会主義的に改造されれば、人々の思想意識もそれに続いて自然に社会主義的に改造されるとみるのは社会主義思想と社会主義的思想改造過程の本質的特性に合致しない誤った見解である。元来、人間の意識は客観的な現実を反

映するが、それをどう受け入れるかは人間自体に、その準備程度にかかっている。人間は知っている範囲でのみ見、聞き、感じ、受け入れる。人間がいかなる思想意識をもち、それがどう変化発展するかは人間自体の準備程度と、彼がどのような活動をし、どのような思想的影響を受けるかにかかっている。資産階級出身の人であっても思想的に目覚め革命的影響を多く受ければ革命家になることができるし、労働者階級出身の人であってもすべて革命思想を所有するようになるわけではない。社会主義社会で人々の頭のなかに古い思想が残り、外部から反動的な思想の浸透と影響がたえず続く状況のもと、社会のすべての構成員を新しい社会主義思想で教育改造する活動が社会主義制度が樹立され物質経済的条件が整えられたからといって、おのずと順調に進められるものでないことは明白である。社会主義社会で人民に自主的で創造的な生活を享受するようすべての条件を整え恩恵を与えても、思想活動をしつぱに行わなければ人々がそれを当然のことと思い、社会主義制度の貴重さとありがたさを深く自覚できないこともありうる。また、思想活動をしなければ社会主義社会で心配がなくなり、安定した生活が続くにつれ人々の間で革命的熱意が次第に冷め平穩に暮らそうという傾向が生じかねない。そうなれば、人々が社会主義のために身を捧げてたたかえなくなり、ひいては帝国主義者と反動の虚偽宣伝にだまされ資本主義にたいする幻想を抱いて社会主義を裏切りかねない。思想活動を放棄し、帝国主義の思想文化的浸透に門戸を開け放った多くの国での社会主義の崩壊過程がこのことを示した。

思想教育と思想闘争は人々を社会主義思想で教育改造するためのもっとも強力な方途である。われわれの経験は、社会主義社会で人々を社会主義思想で武装させる思想活動を力強くおこなえば各階層人民をすべて社会主義的に教育改造できることを示している。

社会主義偉業は多くの世代にわたっておこなわれる歴史的偉業であり、帝国主義とあらゆる反動との厳しい闘争のなかで進められる人民大衆の自主偉業である。社会主義偉業が前進するにつれ思想活動をたえず深め発展させ、社会主義の敵の策謀が強まれば強まるほど思想活動を強化しなければならない。

思想を基本にし、思想活動を優先させる、まさにここに社会主義偉業を前進させ、勝利のうちに完成させる鍵がある。